

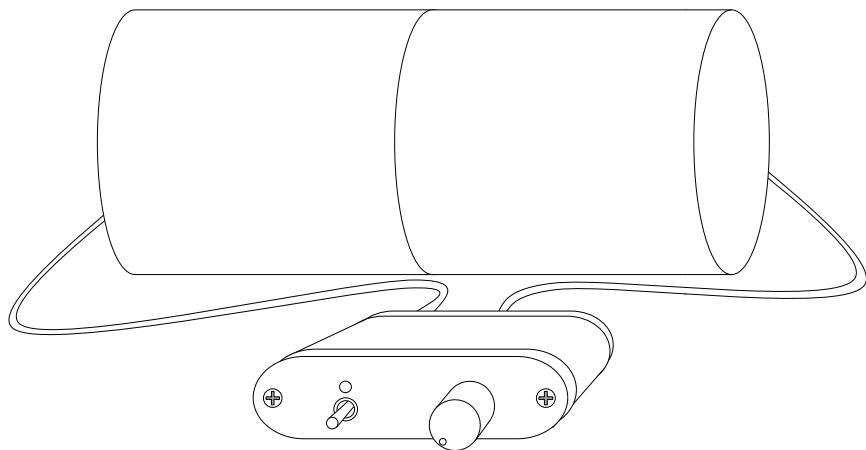
# M's system

エムズシステム

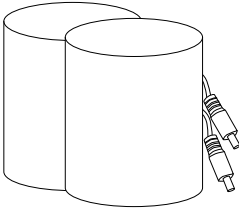
# MTVS

エムズ テレビ スピーカー

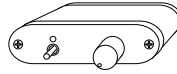
取扱説明書



# 内容物



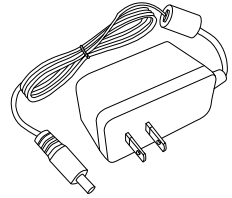
- スピーカー本体 2本
- 取扱説明書(本紙)



- アンプ本体



- ステレオミニケーブル
- 保証書

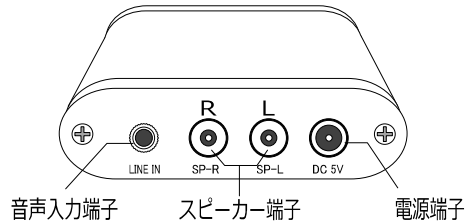
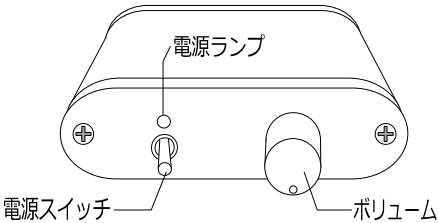


- ACアダプター

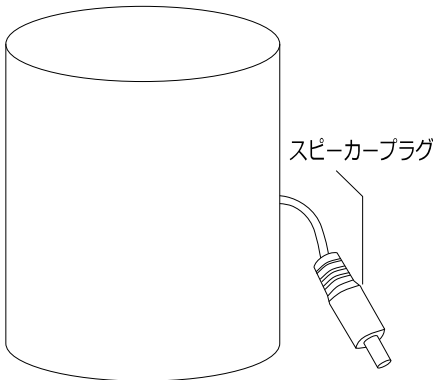
# 各部の名称と働き

アンプ[前面]

アンプ[背面]

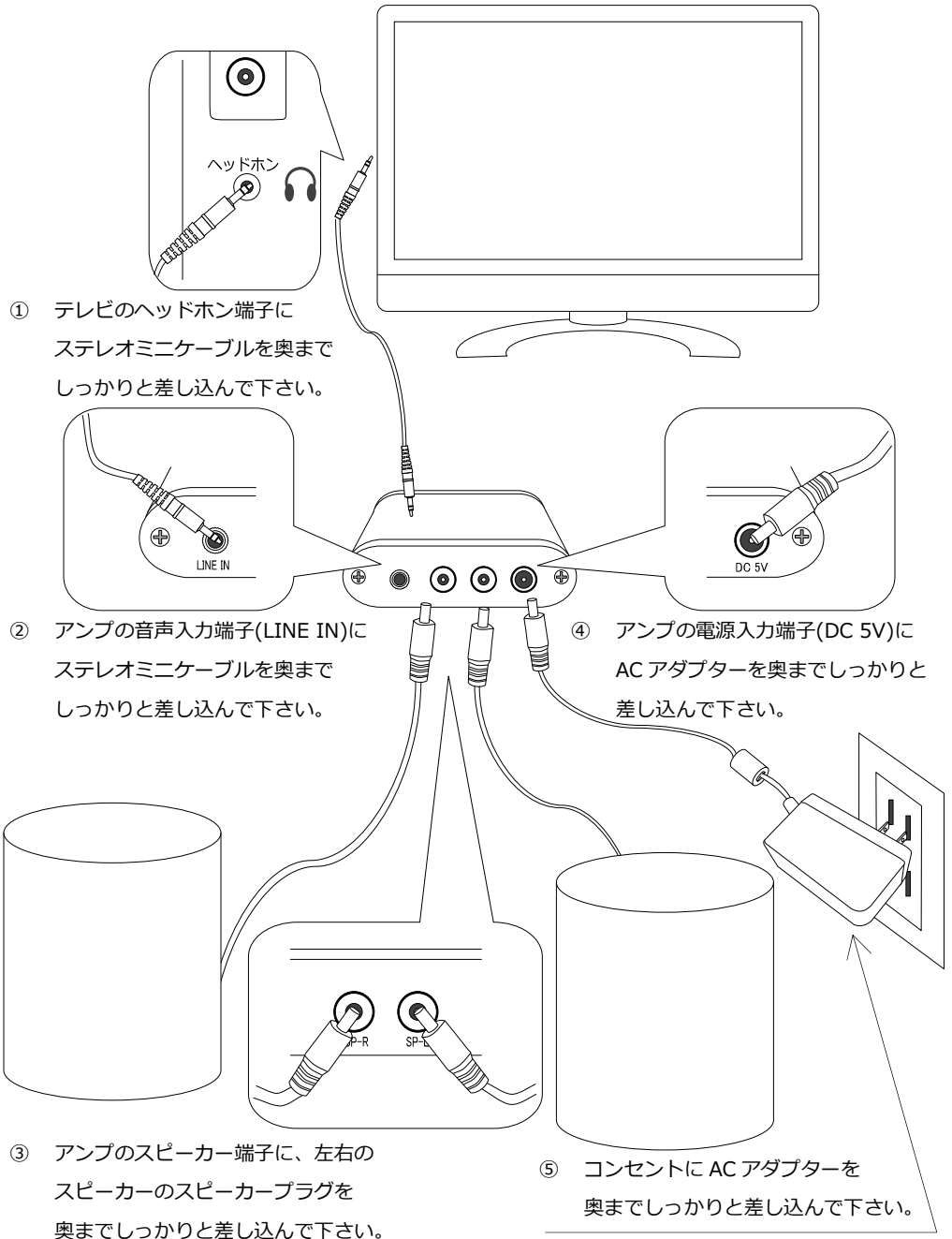


スピーカー(左右共通)



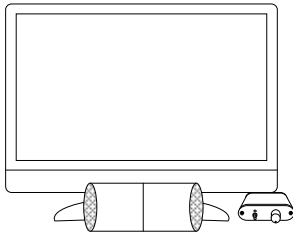
電源スイッチ	上で ON / 下で OFF
電源ランプ	ON で点灯
ボリューム	ボリュームの調整をします。 右に回すと音量が大きくなります。
音声入力端子	付属のステレオミニケーブルで テレビのヘッドホン端子に接続 します。
スピーカー端子	スピーカープラグを接続します。 右に設置するスピーカーを R(右)側 左に設置するスピーカーを L(左)側 に、それぞれ接続します。
電源端子	AC アダプターを接続します。
スピーカープラグ	アンプのスピーカー端子に接続 します。

# 接続方法

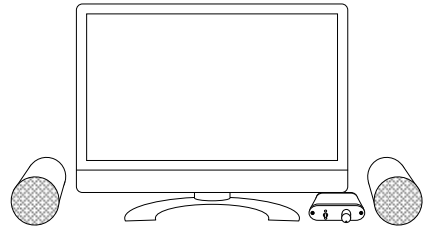


# 置き方

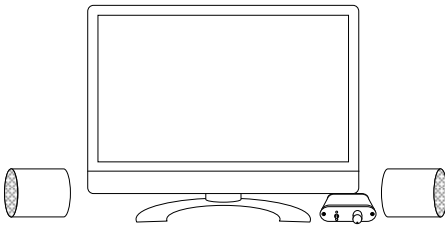
環境に合わせて、自由自在に設置が可能です。お好みの置き方をお試しください。



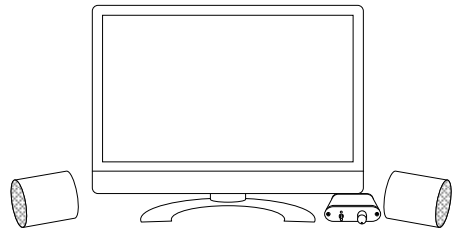
中央で一体型風に



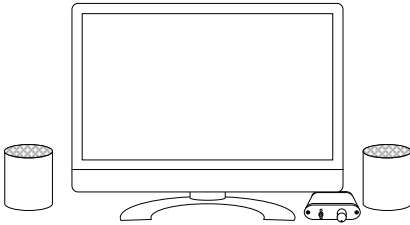
前向き



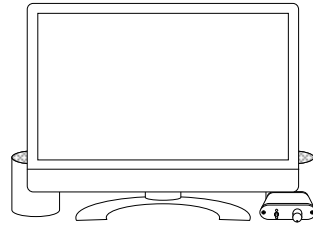
横向き



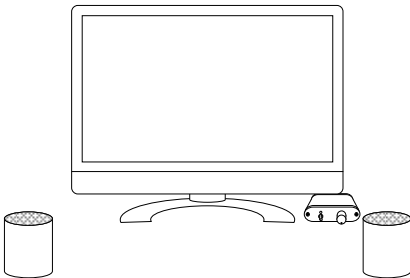
角度を付けて



上向き



後ろに



手前に

# 使い方

## 【 接続と設定 】

- ① **接続方法** (P2)の通りにテレビと MTVS(エムズシステムテレビスピーカー)を接続します。 テレビ・アンプともに電源を OFF にして接続してください。
- ② テレビ、アンプの電源を ON にします。
- ③ テレビのボリュームを一旦「0(ゼロ)」に、アンプのボリュームを一旦「12時」辺りに設定します。
- ④ テレビのボリュームを徐々にあげて、好みの音量に設定します。
- ⑤ 左右のスピーカーをお好みの場所に設置します。

**置き方** (P3)を参考に、様々な置き方をお試しください。

## 【 アンプ電源の ON/OFF について 】 ※お守り頂くことで、より安全にご使用いただけます。

AC アダプターがしっかりと奥まで入っているか確認下さい。

AC アダプターの差込みをしっかりと接続しないで長時間使用すると、IC が破損しスピーカーのコーン紙を焦がす危険性があります。

オーディオケーブルの接続も必ず奥まできちんと差し込んでください。

安全にお使いいただくための絶対条件です。

### ◆電源を ON にする時

- ① ボリュームが最小 (MINI 一番左に回りきっている状態) になっているかどうか確認下さい。
- ② 電源スイッチが OFF(下側)になっているかどうか確認下さい。
- ③ AC アダプターをしっかりと接続してください。
- ④ 電源スイッチを ON(上側)にして下さい。
- ⑤ 小さな音量でもしっかり広がりますので、テレビやプレーヤーの音量を適音に設定してお楽しみください。
- ⑥ アンプのボリュームを少しずつ右へ回し、最適な音量でお楽しみください。  
テレビの機種によりますが、標準的なアンプのボリュームの目安は 12 時～3 時辺りです。

### ◆長時間ご使用にならない時はアンプの電源を OFF にしてください。

- ① ボリュームを最小(MINI 一番左に回りきっている状態)の位置へ戻して下さい。
- ② テレビやプレーヤーの電源を OFF にします。
- ③ 電源スイッチを OFF(下側)にして下さい。

※ 長時間ご使用にならない場合は、コンセントから AC アダプターを抜いていただくことで落雷などによる予期せぬサージ電流(瞬間的な大電流)を防ぐことができます。

# 使用上の注意

- ・ ヘッドホン端子に接続することで、テレビのリモコンでの音量調整が可能です。
- ・ テレビの機種によって、ヘッドホン端子からの出力が極端に小さなものもあります。その際は、MTVSのアンプのボリュームを上げて調整してください。
- ・ ヘッドホン端子からの出力は、安全性のためにあらかじめテレビのスピーカーの音量よりも低く設定されています。MTVSでお使いになる際は、アンプのボリュームを12時辺りに設定してから、その後にリモコンで適音になる音量に設定してください。
- ・ ヘッドホンでテレビを視聴する際には、安全の為ヘッドホン用に必ず音量を一度下げたから、徐々に音量を上げて頂くよう、お願い致します。
- ・ ご使用中に、音が割れる・歪みが大きく出る・異臭がする等、何らかの異常を感じた場合は、すぐに使用を中止してサポートセンター(P6)までご連絡ください。
- ・ アンプの電源がONの状態、オーディオケーブルやスピーカー、ACアダプターの抜き差しを行わないで下さい。
- ・ 付属のACアダプター以外は、ご使用にならないでください。
- ・ ACアダプターのコンセントへの抜き差しは、濡れた手で行わないでください。
- ・ 本製品を分解しないでください。
- ・ アンプの電源がONの状態、外出や他の場所への長時間の移動はお止めください。
- ・ 必要以上にボリュームを上げて、大きな音を出さないよう、ご注意ください。
- ・ DVDやBlu-Rayの再生時は、ボリュームが大きく設定される事が多いので、再生後には、一度音量を下げてからテレビの音声に切り替えるなど、ボリュームの設定にお気を付けください。
- ・ ケーブルを抜く時は、プラグ部分を持って抜き差ししてください。ケーブルを引っ張らないようにしてください。

# トラブルシューティング

症状	原因	対応
電源が入らない	ACアダプターが正しく接続されていない。	ACアダプターを正しく接続してください。
音が出ない	ステレオミニケーブルが正しく接続されていない。	ステレオミニケーブルを正しく接続してください。
	スピーカーが正しく接続されていない。	スピーカーを正しく接続してください。
	テレビのヘッドホン設定が正しく設定されていない。	テレビのヘッドホン設定を正しく設定してください。
	テレビがミュート(消音)になっている。	テレビのミュート(消音)を解除してください。
音がひずむ	アンプのボリュームが最少になっている。	アンプのボリュームをご調整ください。
	音量を上げすぎている。	アンプのボリュームをご調整ください。

※ こちらの表で症状が改善されなかった場合は、サポートセンターまでご連絡ください。

## 仕様

アンプ	
サイズ	25 × 80 × 85mm(つまみ含む)
重さ	102g
実用最大出力	2W × 2
入力端子	ステレオミニジャック(Φ3.5)
電源	入力： 100V～240V 出力： 5V 2.5A

スピーカー	
サイズ	90φ × 110mm
重さ	394g × 2個
最低共振周波数	160Hz
再生周波数帯域	fo～20kHz
インピーダンス	4Ω



## 警告



電源プラグを  
コンセント  
から抜く

### 万一異常が発生したら、電源プラグをすぐに抜く

- 煙や異臭、異音が出たとき。
- 落としたり、破損したとき。
- 正常に動作しない。
- 電源コードやプラグに傷がある。
- 電源コードに異常や熱い部分がある。
- 機器内部に水や金属類、燃えやすいものが入ったとき。
- 電源プラグの先端に埃や金属物が付着しているとき。



必ず実施

電源ケーブルは大切に。  
ご使用は正しい電圧で。



接触禁止

雷が鳴りだしたら電源プラグに触れない。



水ぬれ禁止

内部に水などの液体や異物をいれない。  
水がかかるような場所では使わない。



濡れ手禁止

濡れた手で電源プラグを抜き差ししない。



分解禁止

ねじを外したり、分解や改造したりしない。



禁止

長時間、音が歪んだ状態で再生しない。



## 注意



禁止

この機器に乗ったりぶら下がったりしない。



禁止

ベンジン・シンナー・クレンザーなどの揮発性薬品で拭かない。



必ず実施

電源を入れる前には音量を最小にする。



禁止

はじめから音量を上げすぎない。



禁止

この製品は一般屋内用器具です。落下、焼損、火傷、火災、感電、腐食、変形などの原因となる場所で使用しない。



電源プラグを  
コンセント  
から抜く

移動させる時や、お手入れの時。  
長時間の外出・旅行の時。

# サポートセンター

取扱い方法、製品についての修理・サービスのご相談をお受けいたしております。

営業時間： AM 10:00 ~ PM 6:00 (休休日：水曜)

E-mail : support@mssystem.co.jp

TEL : 03-5542-7432

FAX 専用(フリーダイヤル) : 0120-357-767

ホームページ : <http://www.mssystem.co.jp/>

「故障かな？」と思ったら : [http://mssystem.co.jp/about\\_repair.html](http://mssystem.co.jp/about_repair.html)

(ホームページ一番下の「修理・メンテナンス」からどうぞ)